

めばえ保育園



1月のクラスだよ

令和7年

めばえ保育園

2025年がスタートしました。久しぶりに登園してきた子ども達の元気いはいは声(大きは声で泣く声も)聞くことができて、とても嬉しいです。

さて先月のクラス懇談会でもお話ししましたが、お着替んがとっても上手に
なっている組さん。保育士が手伝わなくても次の見通しを(食事や
おやつ等)持参で、自分で脱いだり、着けたりする姿があり、上着を着ける
時もタグや服の前にある柄を見て前後を確認し「ここ?」と言って
着替えています。反対に着けていることもあります。『ユニボーさんいはい』
『アイスクリームはい』と気づかせる声かけをするとちゃんと見て「いはい」と
言ってお袖だけを脱ぎ、首元でクルクルまわして直しています。また、パジャマ
のボタン掛けにも興味を示めてきています。穴にボタンを通すことも
大変なことですが、その後に穴がかかっただけで通すボタンを引っ張ると、
そして穴に通すためにボタンを持っていた手をボタンから穴のある方の
パジャマに持ち変えないといけないのでとても大変なことですが、
時間をかけて集中して通そうとしています。保育士がちょっとでも手伝おう
とすると「〇〇がする(自分でやる)」と言って怒るので見守るようにしています。
(子どもも根気ですが、大人の方も根気よく時間をかけるよう心がけています。)
一つでも通すことができると「めで〜できた!」と自慢げに見せてくる子どもの
目はキラキラしていて私達もほんと嬉しくなります。今ではパジャマとかける
子もいてびっくりしています。

遊びでも手指を使った遊び、小麦粉粘土をしました。粘土の感触や
手にくっつくことを嫌がる子もいましたが保育士やお友だちが楽しんで遊ん
でいると、「さわてめようかな〜」と手を伸ばし遊び始めていました。
粘土をちぎったり、手の平を合わせながら転がして丸めたり、テーブルの上で
転がして細長いべ棒を作り、「めで〜たまご」「団子」「へびさんニョロニョロ」
「ドーナツです」と子ども達が色々なものにみたてたので「ほんとだ! ドーナツ
おいしそ〜。へびさんが食べよう、パクパク」と保育士が言うと子ども達も
「おいしいね」「ドーナツどうぞ〜」と言葉のやりとりが広がっていきました。どの子も
集中して遊んでいて、手指を使った遊びも好きなんだな〜と感じました。
これからも手指を使った遊びを取り入れ、手指の力をつけるとともに、保育士
やお友だちとの関わりも一緒に楽しんでいこうと思います。